

三菱電機モビリティの健康経営レポート(2025)

三菱電機モビリティ株式会社の健康経営

2026/4 総務部 安全衛生課

三菱電機モビリティ株式会社の健康経営の位置づけ

企業理念

私たちは培った技術の深化と革新、創造への飽くなき挑戦により、豊かなモビリティ社会の実現に貢献します。

安全衛生の基本理念

1. 「安全」・「衛生」・「防火」・「防災」・「環境」・「コンプライアンス」を基本として、高品質で高性能なモビリティ製品を供給し、豊かなモビリティ社会の実現に貢献します。
2. 安全性が極めて高く要求されるモビリティ関連の製品を供給する会社として、開発・設計・製造等の各分野においても安全を最優先した事業活動を行います。

安全衛生基本方針

1. いかなる社会・経営環境にあっても安全・健康を最優先する風土を確立します。
2. 健康経営の確立を図り、誰もが心身の健康を維持し、いきいきと働ける職場環境を実現します。

安全衛生活動内容(長期計画)

1. 従業員一人一人が主体性を持ち、自ら考え、安全に行動する文化を構築します。
2. 労働安全衛生マネジメントシステムの確実な運用を行います。
3. 三菱電機グループのMHP「いきいきワクワクACTION」を通じて、従業員一人ひとりの健康満足度の向上と健康経営を実践して行きます。

三菱電機モビリティ株式会社の健康経営宣言

人財・健康経営

三菱電機モビリティは、三菱電機グループの一員として従業員の安全と健康を多様・多才な人財活躍の基盤として位置づけ、心身ともに健康でいきいきと働ける環境の実現を目指し、健康経営に取り組んでいます。

三菱電機モビリティ健康経営宣言

三菱電機モビリティは、「培った技術の深化と革新、創造への飽くなき挑戦により、豊かなモビリティ社会の実現に貢献する」という企業理念に準じて、「事業を通じた社会課題解決」に貢献してまいります。

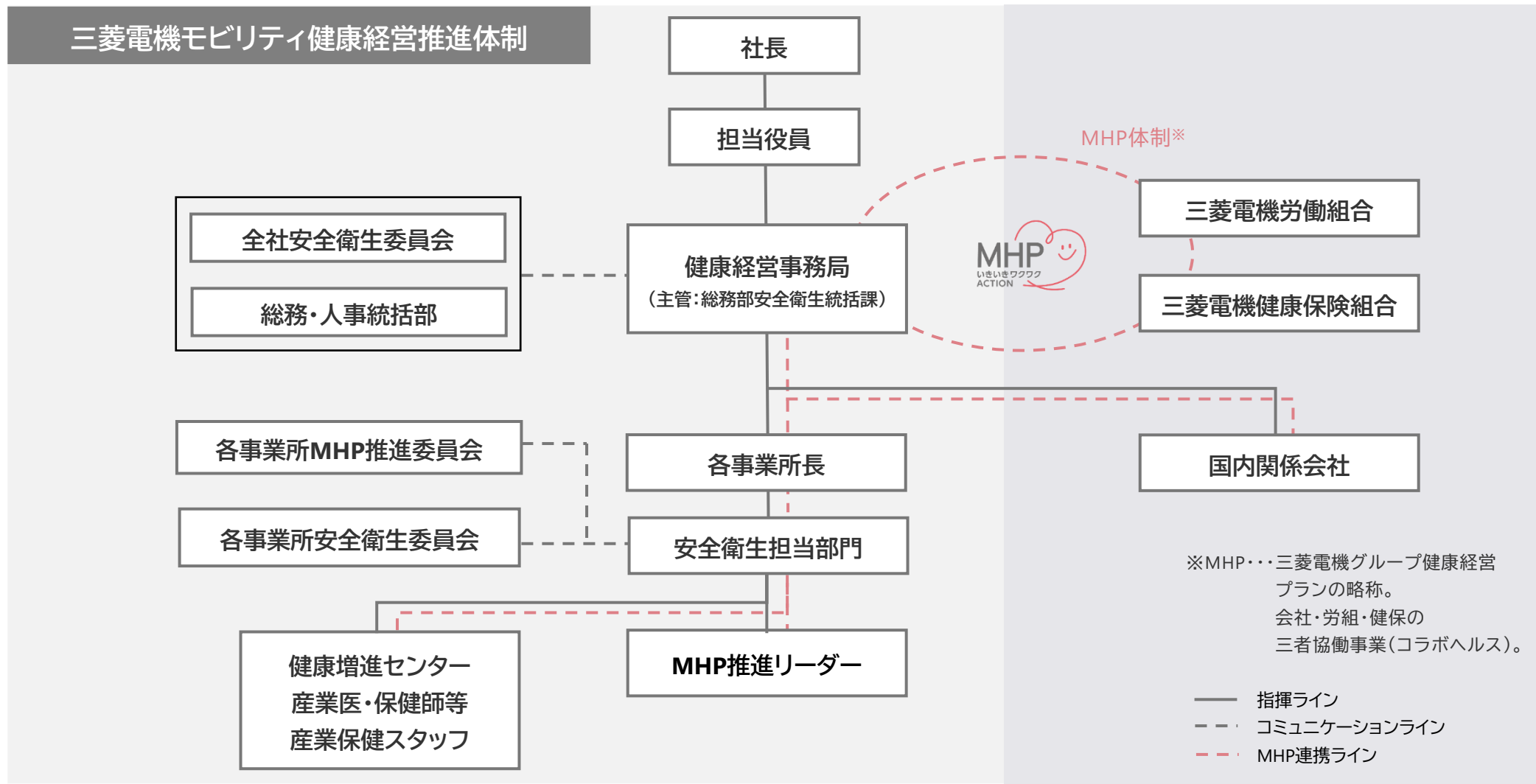
この実現の原動力は人財である、人財こそが全ての事業の基盤・競争力の源泉という考えのもと、多様・多才な人財が活躍できる環境を整備することで、従業員と会社のさらなる成長を実現していきます。その人財活躍の基盤として、従業員の安全と健康を経営活動の最重点事項に位置づけ、心身ともに健康でいきいきと働ける環境の実現を目指し、健康経営を推進します。

健康経営方針

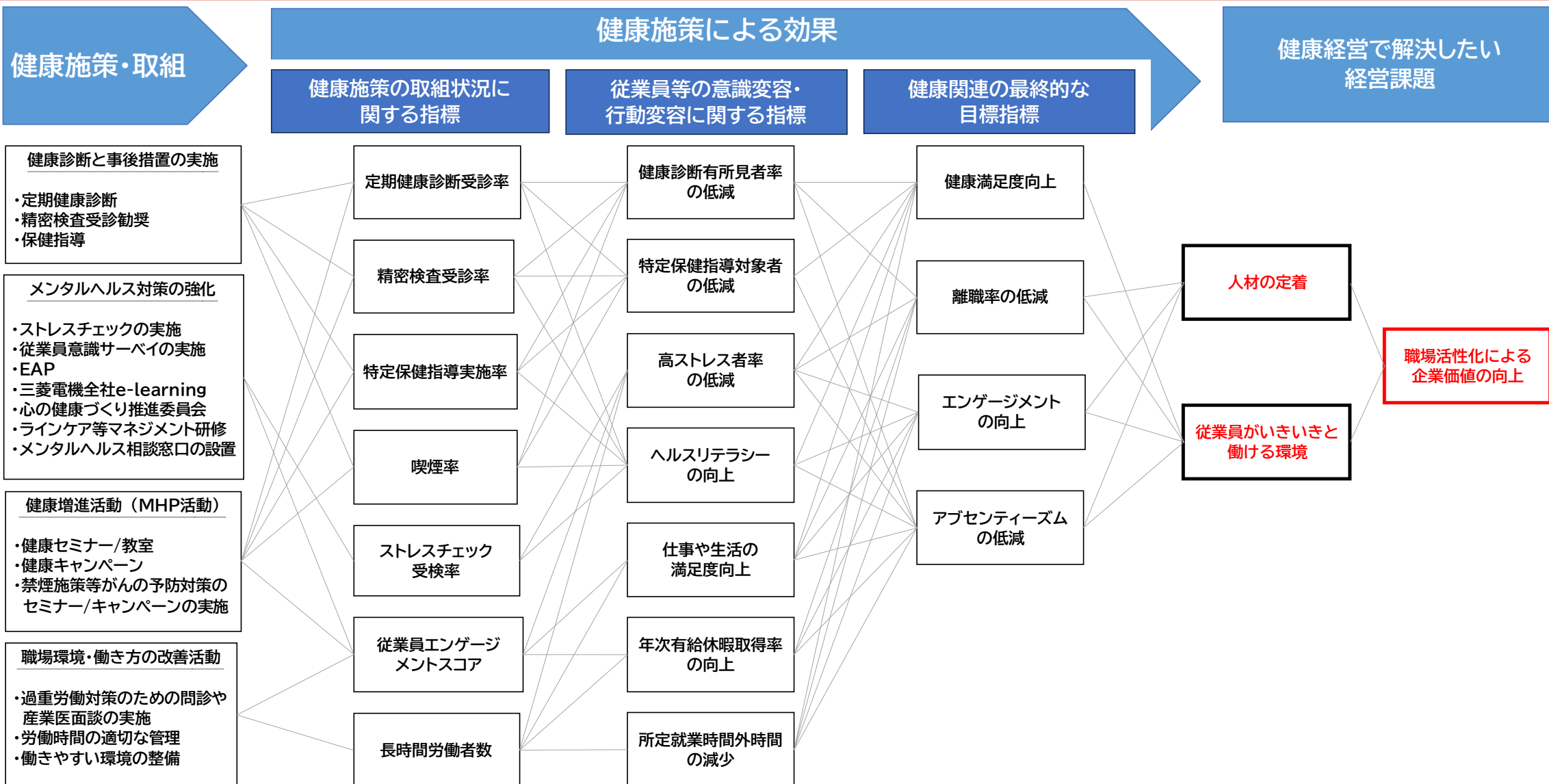
三菱電機モビリティ健康経営推進体制のもと、健康経営の実現に取り組めます。

1. 健康経営の実践を通じて、サステナビリティの重要課題として定める「あらゆる人の尊重」に貢献します。
2. 従業員がいきいきと活躍できる職場環境の実現を目指す組織風土改革、多様・多才な人財の活躍を目指す人事諸施策と一体化し、Well-Beingの向上に向けた総合的な推進を図ります。
3. 会社・三菱電機労働組合・三菱電機健康保険組合の協働事業として取り組んできた健康増進活動をさらに強化し、一人ひとりの主体的な健康への努力を積極的に支援します。

健康経営推進体制



健康経営戦略マップ



最終的な指標と実績

		2024年度	2025年度
健康満足度向上 ※1	快食	90.5%	90.8%
	快眠	56.3%	57.8%
	快便	66.4%	67.0%
生産性向上	アブセンティーズム ※2	1.3日	1.3日
エンゲージメント向上	従業員エンゲージメントスコア (当社で働くことの誇りややりがいを感じている社員の割合)※3	50%	49%
人財のリテンション	退職率 ※4	1%	2.2%

※1 健康満足度 心とからだの健康に関する日々の健康満足度
 快食…食欲があり、おいしく食事がとれている
 快眠…気持ちよく、ぐっすりと眠れている
 快便…便通が良く、おなかがスッキリとしている
 範囲:三菱電機モビリティ株式会社(国内・三菱電機健保加入)

※2 傷病による欠勤・休職日数の全従業員平均
 範囲:三菱電機モビリティ株式会社

※3 「従業員意識サーベイ」の対象5設問に対する良好回答割合の平均値
 2021年度から年度2回実施 上期 / 下期 表記
 「当社で働くことの誇り」「貢献意欲」「転職希望」
 「他者に対する当社への入社推奨」「仕事を通じた達成感」
 範囲:三菱電機モビリティ株式会社

※4 範囲:三菱電機モビリティ株式会社

健康投資施策の取組状況に関する指標（アウトプット指標）

		2024年度	2025年度
健診と事後措置 ※1	定期健診受診率	100.0%	100.0%
	精密検査受診率	45.6%	70.0%
	特定保健指導実施率	90.5%	79.0%
健康増進活動 ※2	kencom「みんなで歩活」参加率	50.0%	34.1%
メンタルヘルス対策 ※1	ストレスチェック受検率	96.0%	96.6%

※1 範囲：三菱電機モビリティ株式会社

※2 範囲：三菱電機モビリティ株式会社

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標（アウトカム指標）

			2024年度	2025年度
健康行動	生活習慣6項目 ※1	食事	15.7%	16.3%
		運動①	33.5%	35.2%
		運動②	36.7%	38.6%
		睡眠	43.5%	44.1%
		歯の手入れ①	25.7%	24.6%
		歯の手入れ②	54.2%	55.7%
		喫煙	77.0%	76.7%
		飲酒	71.1%	71.8%
こころの健康 ※2	高ストレス者率		10.9%	10.3%
職場環境・働き方	仕事や生活の満足度	仕事と生活のバランスが取れていると回答した社員の割合 ※3	69%	69%
	所定就業時間外時間（一人・月あたり） ※2		30時間	28.5時間

※1 生活習慣6項目の指標 範囲：三菱電機モビリティ株式会社(国内・三菱電機健保加入)

食事：食事の量と質のコントロールができています

運動：①息が弾み、汗をかく程度の運動を毎週行っている ②1日平均8,000歩以上歩いている

睡眠：良質な睡眠を得るための行動ができています

歯の手入れ：①1日3回歯の手入れをしている ②定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている

喫煙：喫煙しない 飲酒：節度ある適度な飲酒ができています

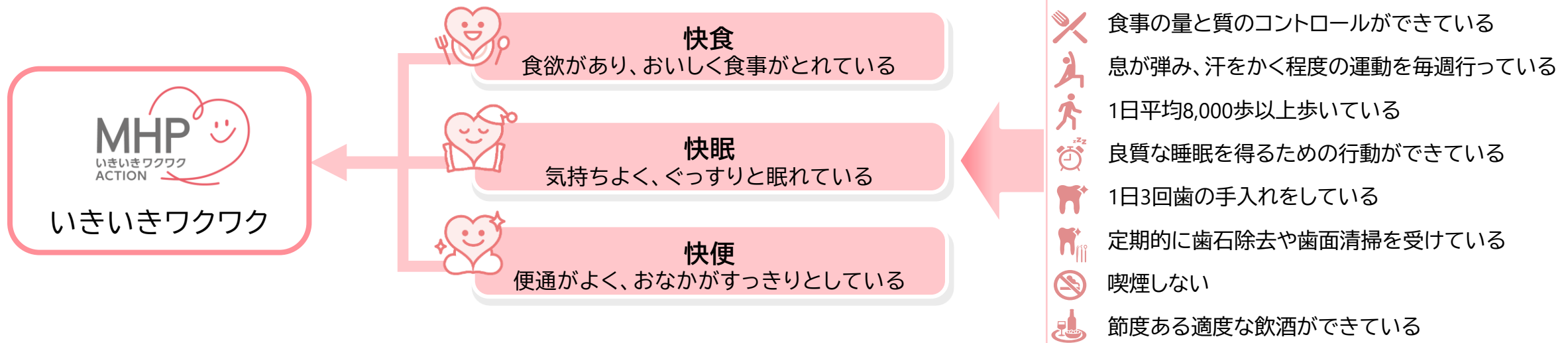
※2 範囲：三菱電機モビリティ株式会社

※3 範囲：三菱電機モビリティ株式会社

MHP「いきいきワクワクACTION」

共感・納得できる活動への変革、主観的な健康満足度「快食・快眠・快便」の向上を指標とした新たな活動

「従業員及びその家族一人ひとりが健康課題を自分事として捉え、主体性をもち取り組むこと」をコンセプトとした活動である三菱電機グループの活動である MHP「いきいきワクワクACTION」を、三菱電機モビリティでも積極的に展開しています。心身ともに健康な状態を維持し、いきいきワクワクと日々を過ごしていくために健康満足度(快食・快眠・快便)の向上を最上位の目標とし、健康満足度の向上につながる生活習慣として、努力して改善できる生活習慣6項目(食事・運動・睡眠・歯の手入れ・喫煙・飲酒)をKPIに設定、目標達成に向けた取り組みを実施しています。



健康教室/セミナー

三菱電機グループで実施する取り組みだけではなく、MHP健康調査や健診結果から三菱電機モビリティ各事業所ごとの課題及び特徴に応じた健康教室・イベント等の創意工夫ある取り組みを推進しています。

活動事例（2025年度）

三田事業所

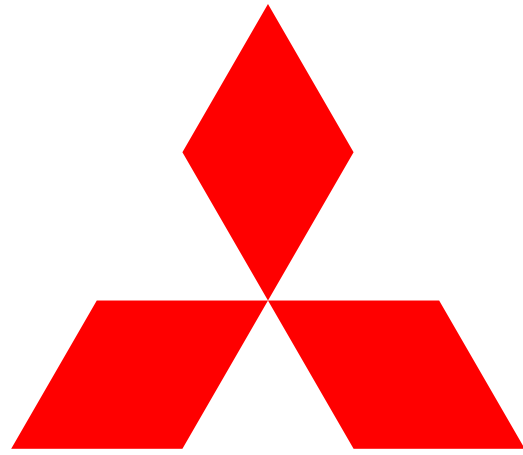
- ・Kencomアプリを活用したウォーキングキャンペーン
- ・女性の健康づくりe-learning
- ・睡眠セミナー「睡眠×血圧 生活習慣病と睡眠の密接な関係」など
- ・食事セミナー「カラダの中からエイジングケア アクティブライフへの道」など
- ・歯科セミナー「LION・予防歯科から健口へ～口腔機能とオーラルケア～」など
- ・運動セミナー「ウォーキングセミナー「A・RU・KU シリーズ」など
- ・飲酒セミナー「アサヒ スマドリセミナー」など
- ・転倒リスク測定会
- ・防災訓練でのAED・担架取扱訓練



姫路事業所

- ・Kencomアプリを活用したウォーキングキャンペーン
- ・睡眠改善セミナー
- ・メンタルヘルスe-learning
- ・女性の健康づくりe-learning
- ・禁煙施策「禁煙ダービー」
- ・管理監督者セミナー「天気と上手に付き合って、健康に！」
「セロトニンと運動の深い関係」
- ・研修生向けランチョンセミナー
- ・三和酒類株式会社様主催「アルコールセミナー」
- ・防災訓練での負傷者対応教育/AEDセミナー





**MITSUBISHI
ELECTRIC**

Changes for the Better